

☆UV硬化樹脂製品を開発、設計するための基礎から詳しく解説！

1名分料金で  
2人目無料

# UV硬化の基礎と設計およびトラブル対策

- ◆日時:2018年9月28日(金) 12:30~16:30
- ◆会場:商工情報センター カメリアプラザ 9F 第2研修室
- ◆聴講料:1名につき49,980円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。  
 ・1名でお申込みされた場合、1名につき**47,250円**  
 ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**  
 ※大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。  
 (ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

## セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

### ●講師:JSR(株)筑波研究所 博士(工学) 山口 宙志 氏

【ご専門】有機化学、有機金属化学、高分子化学、光化学

#### 【受講対象】

樹脂製品開発、設計に携わっている方。

#### 【必要な予備知識】

特に予備知識は必要ありません。基礎から解説いたします

#### 【習得できる知識】

- ・UV硬化の基礎知識
- ・製品開発の設計と進め方の知見、トラブル対策の知見が得られる
- ・実例上のトラブル対策等から、実務に適用できる知見が得られる

#### 【講座の趣旨】

顧客に採用され使用されることが製品開発における目標である。採用され、使用されるためには、マーケティングを含めた広範な各種知見が必要である。一方で、開発におけるベースになる考え方や知見を基礎からしっかり把握していないと、長い目で見た際に長続きせず、応用も効かない。特にトラブルが起きた際の解析・対策がおぼつかないことは、知見の不足、原理原則がしっかりしていないことに起因する。

また、製品開発においては、顧客ニーズが重要である。そのニーズに対し、いかに効率良く設計、開発、販売していくかがカギとなる。更には、そのニーズの将来動向を把握し、先取りし、開発を進めることも必要になる。

そこで、①UV硬化における基礎、②製品開発における設計と実務、③トラブル事例と対策、④将来動向の4点を中心に、基礎理論から、実務における必要な知見、実際のトラブル事例と対策を通じて、UV樹脂開発のベースとなる考え方を具体例から、今後の活用できる話としてお話しする。

#### 【プログラム】

##### 1. UV硬化における基礎

- 1-1. 背景
  - (1) UV樹脂とは？
  - (2) 歴史的背景
  - (3) 種類と他樹脂との違い
  - (4) 装置等

##### 1-2. UV硬化の基礎理論

- 1-3. ラジカル重合、カチオン重合、アニオン重合
- 1-4. モノマー、オリゴマー
- 1-5. 物性評価
- 1-6. 反応促進、阻害メカニズム

##### 2. 製品開発における設計と実務

- 2-1. 実際の製品開発プロセスと求められるニーズ
- 2-2. 要求値からの設計具体例
- 2-3. 製品開発から見えてくる必要事項
- 2-4. 基礎理論と実務
- 2-4. 特許、文献について

##### 3. トラブル事例と対策

- 3-1. トラブル事例
- 3-2. 要因と対策

##### 4. 将来動向

【質疑応答・名刺交換】

### 『UV硬化』セミナー申込書 FAX:03-5857-4812

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

 Eメール  郵送

#### ● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、弊社へFAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>